



南平小だより 5月号

ホームページ <https://www.hino-city.ed.jp/c-minamidaira/> 校長 千葉 智弘
〒191-0041 日野市南平4-18-1 Tel(042)592-2021 Fax(042)592-2022

よりよい自分になるために挑戦し続ける5月に

校長 千葉 智弘

72名の1年生が入学し、今年度の教育活動が始まってから1か月が経ちました。

多く児童が、新しい先生や友達と笑顔で過ごしており、新しい学年のスタートを順調に切れている様子が伺えます。

さて、先日の全校朝会で、私から新しい年度のスタートにあたり、大切にしてほしいことを児童に話しました。それは、「変わろうとしている自分や友達を大切にしよう」ということです。

児童の様子を見ていると、休み時間に上級生が1年生に声をかけて一緒に遊んだり、毎朝昇降口で元気に挨拶をしたり、授業では何度も手を挙げて発表したりと張り切って活動している様子をよく見かけます。1つ学年が上がって「よりよく自分を変えていこう」と思っている児童が多いと感じました。教室に掲示してある1学期の目標カードには、

「授業でたくさん発表したい」「おしゃべりしないで真剣に勉強したい」「嫌なことがあってもすぐに怒らないようにしたい」「分からないことがあっても我慢強く取り組みたい」「自分から友達に『遊ぼう』と声をかけたい」等、よりよい自分になるための目標が書かれています。

私自身も、小学校低学年の時は大勢の前で話す緊張し、授業中に発表することが苦手でした。そこで、3年生になった時、「自分から手を挙げて発表する」という目標を立てました。初めての授業で、緊張しながら手を挙げて発表しました。あまり上手に話せていなかったと思います。しかし、担任の先生が「思い切って手を挙げて発表できましたね。」とほめてくれたのです。私は、自分が頑張ったことを先生にほめてもらえたことが嬉しくて、その時から、少しずつ発表するように変わることができた経験があります。

「自分を変えていくこと」は、始めは恥ずかしかったり、うまくいかなかったりするかもしれませんが、しかし、変わろうと挑戦し続けることで少しずつ変わることができていきます。ぜひ、よりよい自分に変わる努力を続けてほしいです。そして、周りに「変わろうとしている友達」がいたら、応援してほしいです。友達から応援されると、心の底から勇気が湧いてきて、頑張れるものです。変わろうとしている自分を励まし、変わろうとしている友達を応援する5月になることを願っています。

5月24日(土)は、今年度第1回目の学校公開日です。保護者・地域の皆様には、ご来校いただき、よりよい自分にステップアップしようと張り切っている児童の様子をぜひご覧ください。